

春風にのり悠々と泳いでいたこのぼりも、真夏を思わせるような気温の時にはぐったりしているようでした。子どもたちにも熱中症にならないようにこまめに水分を取ることや、日陰であそぶことを知らせながら対応していきました。さて、新年度が始まって1ヶ月が経とうとしています。4月当初は、環境の変化に体調を崩し不安と戸惑いで泣く子どもも多くいました。しかし、最近は自分で好きなおもちゃをみつけ遊びだし、近くに担任がいないと動けなかった子たちも自分の居場所を見つけ過ごせるようになってきています。この適応能力のすごさには、毎年驚きそして感動します。それは、朝「いってきます。友だちといっぱい遊んでね。仕事が終わったら迎えに来るからね!」と別れ、夕方お父さんお母さんが「ただいまよく頑張ったね」という想いでお迎えに来て下さっているからこそだと思います。親と一時離れ、夕方に再会。更に親子の絆が深くなっていくようです。

5月の行事予定表

- 2日(金) 音研より日本太鼓指導(ばら組)
10日(土) 園内研究会 (4時までの迎えにご協力ください)
20日(火) 避難訓練
27日(火) 誕生会
- 19、23日…えいごであそぼう(ばら組)
12、16、26日…えいごであそぼう(ふじ組)

6月の行事予定表

- 14日(月) 園内研究会
20日(金) 避難訓練
25日(水) 誕生会
26日(木) 第1回歯科検診(9:30~)
- 2、16、30日…えいごであそぼう(ばら組)
9、23日…えいごであそぼう(ふじ組)

【保育参観】(年間行事参照)

6月

- 3日 もも組
4日 ふじ組
5日 ばら組
10・11日 さくら組
12・13日 たんぽぽ組
10~13日 すみれ組
- ※詳細は、後日お知らせします

たけのこの皮むき どこからむこうかな?

季節の食材“たけのこ”の皮むきをしました。このたけのこの皮むきは年長のばら組さんのお仕事です。初めて皮がついたたけのこを見た子どもたちでしよう。グループに分かれ皮むきが始められました。“どこからむき始めればいいのか?”“どこまでむいていったらいいのか?”その判断が難しいようでした。そして、



このたけのこが給食のごはんの中に入っていました。“保育園前の神社の裏にもたけのこがあちこちに顔を出しています。日に日にぐんぐん伸びています。”



今日が一番の“主役”の誕生会

毎月一回、その月にお誕生日を迎える子どもたちがみんなから祝福を受ける誕生会。一番の主役です。名前を呼ばれてみんなの前に登場!どことなく誇らしげで、でもちょっぴり恥ずかしさも。保護者の皆さんからわが子へ向けて“お祝いメッセージ”を準備してもらい、それを誕生会の場で読ませていただきます。

(読むのはもも組さん以上です)子どもたちはとてもうれしそうに聞いていますよ。誕生会の時に駆けつけ、一緒にお祝をしてくれる「ぽんちゃん」。みんなが慣れるまでに時間がかかると思うけど、よろしくね!



第1回内科健診「おなかをみるだけだよね!」

4月17日に内科健診が行われました。嘱託医の本間小児科の本間先生による健診です。「見たことがある先生だなあ!」と思っている子どももいたようです。「昨日、病院に来たね」と先生からも声をかけていただくと「うん!」と返事をして、一安心。“ぼくはそんなことなんか関係ない、いやなものはいやなんだ”と泣いて拒む



子。“おなかをみるだけだよね?”と一生懸命に気持ちをコントロールしている子。みんなよく頑張りました。健診の結果、特に気になる症状の子はいませんでした。



「保育園を休んではいけないの?」

保護者の方のお仕事がお休みの日は、どうぞお父さんとお過ごしください。「保育園を休んではいけないのでは」と思っている方もおられるようなので、また、お子さんの体調が悪い時には無理して登園するよりは、しっかり一日休まれた方が長引かせずに済みますし、お仕事への影響も少なくなるのではないかと思います。子どもの免疫力が衰えている時には、お父さん、お母さんのそばにいたことがなによりもの薬になります。

ことばはいつから出るから

赤ちゃんはずっとずっと、言葉にならない「ことば」を使っています。泣くのもそうだし、「あーあー、うーうー」もそうです。ブブブ、バババはくちびるを使った音遊びです。のどから声を出すのも、おもしろい!と感じていることでしょう。単語が増えなくて心配だったのに、あとから驚くほど活発に話し始める子もいます。きっと、今までじっと聞いていたのでしょう。毎日のやりとりは小さなひとしずく。しずくは泉となり、いつかあふれ出てきます。それまであせらないことです。

周りの子と比べないでわが子の成長のスピードに合わせていくことが、子どもへの負担を減らすことになりますし、親自身も焦る気持ちを落ち着けることができます。「わたしはわたし、ぼくはぼく」と子どもたちは思っているはずですよ。



毎月「ささやまっこだより」裏面に、全クラスの様子、給食、保健だよりを載せています。そちらも合わせてご覧ください。